

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
コスモ療育クラブ ファミリア		2025年2月14日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースの確保を行なっています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令に遵守し、適切な職員配置を行なっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		お子様の状況に合わせた環境設定を行なっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		使用した道具の消毒・清掃を定期的に行なっています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		ジョイントマット等で仕切りを作っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		月1回以上の職員の個人面談を行い、目標達成に向けたPDCAサイクルを回しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者の方に事業所評価のアンケートに記入していただいています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		支援内容の振り返りや月1回担当者会議等で話し合う時間を設け、職員が話す機会を作っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	同法人内の専門家に来ていただき、評価やアドバイスをいただいています。	今後東京都の第三者評価機関に依頼していく予定です。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		支援の質の向上に向けて、月に1回以上所内で研修を実施しております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成させていただき、ホームページにて公表させていただいております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、放課後等デイサービス計画を作成させていただいております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		月1回担当者会議を行ない、放課後等デイサービス計画を作成するにあたり計画や目標の共有・意見交換等を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		放課後等デイサービス計画を確認してから活動プログラムを決めています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		お子様の様子や状況を確認させていただくためにアセスメントツールを使用しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインの内容を基に、具体的な目標や支援内容を設定し放課後等デイサービス計画を作成しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行なっているか。	○		週案や各活動プログラムの立案・確認する会議を週1回以上行なっております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動プログラムの立案の際に、お子様の様子や状況も確認し固定化しすぎないようにしております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況や様子を確認・共有して放課後等デイサービス計画を作成しております。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行なっているか。	○		打ち合わせの時間を作り、情報の共有を行なっております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		気づいた点等を会話する時間を設け、業務報告としてまとめています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		取り組み内容について毎回記録を取り、職員同士で確認や振り返りを行なっております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行なっているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、計画の見直し及び更新をしております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行なっているか。	○		「4つの基本活動」（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域社会との交流の機会の提供、余暇活動の提供）を組み合わせた支援を行なわせていただいております。	
関係機関や保護者との連携	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行なっているか。	○		自己決定しやすい環境や問いかけを行なっております。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		情報の共有をした児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		支援をする場合は各関係機関と連携を行なえるよう連絡システムを整理いたします。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行なっているか。	○		保護者の方に学校での様子をお聞きさせていただいています。また、電話にて確認事項を共有しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		保護者の方や相談支援事業所との情報共有の中で、各関係機関との連携を図っております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		現在対象の方はいらっしゃらないのですが、必要に応じて各関係機関と連携を行なえるよう連絡システムを整理いたします。	必要に応じて各関係機関と連携を行なえるよう連絡システムを整理いたします。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		他事業所等と支援目標や支援内容の共有を行なっています。また実際に現場の見学にも来ていただき助言をいただいております。	より他事業所や関係機関と連携を図っていくように密に連絡を行ないます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		散歩や近隣施設に行く機会を作り、その中で一緒に遊ぶ・順番を待つ等の関わる機会を作っています。	機会を考え散歩や近隣施設に行く機会を作り、その中で一緒に遊ぶ・順番を待つ等の関わる機会を作っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		連絡会議に参加させていただいております。	引き続き会議の開催があった場合には、参加させていただきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		事業所として送迎をしていないのですが、保護者の方に送迎していただいた際に現場を見ていただき様子や状況等を共有しております。	
保護者への	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行なっているか。	○		無理のない程度にご自宅で取り組める内容を職員よりご提案させていただきます。	必要に応じて研修の機会も設け、無理のない程度にご自宅で取り組める内容を職員よりご提案させていただきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	○		契約時や必要に応じて書面を基に説明させていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントさせていただいたことを書面にまとめてお渡しし、保護者の方に同意を得てから放課後等デイサービス計画の作成をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		放課後等デイサービス計画をご確認していただく際に、支援内容の説明をさせていただく機会を設けています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行なっているか。	○		事業所として送迎をしていないのですが、保護者の方に送迎していただいた際や電話にてご要望に即した助言や支援を行なっております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○		父母の会や保護者会等は現在行っていないのですが、職員と情報共有をさせていただく機会を確保させていただいております。	必要に応じて保護者の方同士の交流する機会を設ける予定です。

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情等があった際には、迅速に職員間で共有し適切な対応を心がけて支援しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	ホームページや掲示物で活動内容や施設情報を公表させていただいております。	掲示物やホームページ、配布物により活動報告や情報発信を行ないます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人上保護法を遵守し、取り扱いには細心の注意を払っております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		視覚支援や書面にて情報伝達できるようにしております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	近隣の方との交流はないのですが、適宜外出する機会を設定し近隣施設にて活動するしております。	必要に応じて地域住民の方と交流できる場を作る予定です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し目に見える場所に配置しております。また月1回以上避難訓練を実施しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか。	○		月1回以上避難訓練を実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		契約時にアセスメントとして服薬等のお子様の状況を書類に記入していただいております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食事の提供を基本的には行なっておりません。	食物アレルギーのあるお子様につきましては、医師の指示書を基に対応する体制を整えます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を作成し、有事の際の動き方について訓練等を行なっております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に基づき避難訓練等を行なっております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		事例をまとめて共有する書式に記入しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		マニュアルを基に職員全員に研修を行ないます。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		やむを得ず身体拘束を行う場合には委員会での決定、保護者の方の了解を経て放課後等デイサービス計画に記載します。		